

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 多様な地域の方の参加が無い。 会議記録の作成、公表がされていない。	多様な地域の方(現行メンバー以外)を含めた会議の開催。 会議録の作成、公表の実施。	行政(介護保険係)地域(区長、民生委員、包括職員)への参加要請。 h25.4開催の推進会議より、介護保険係の参加あり。また、会議録作成して行政担当者、推進会議委員への送付を実施。施設での掲示を行った。	0ヶ月
2	6	○身体拘束をしないケアの実践 エレベーターの施錠が継続されたままで、現状の評価がされていない。専門性を持った改善への取り組みが行われていない。	専門性を持って現状の評価を行い改善に取り組む。	外部評価後、ケア会議を行い。施錠の必要性を検討した結果、h25.3.19～エレベーター施錠を解除した。今後、身体拘束に関する研修の積極的な参加を行う。定期会議を利用し拘束に関する検討会を随時開催する。	0ヶ月
3	24	○これまでの暮らしの把握 現在、利用しているアセスメントシートは医療的な項目が多く入居後の書き加えが難しい。より実用性のある様式を検討する必要がある。	入居者の生活歴、ライフスタイルの把握、入居後の追記や情報収集、整理が出来るアセスメントシートへの転換を図る。	センター方式の研修会へ参加(4月、5月に予定)して習得し活用する。事業所で使いやすいシートの考案、実践を行う。	3ヶ月
4	7	○虐待防止の徹底 虐待についての具体的な行為について、学習する機会や定期的な研修会の開催、マニュアルの作成がない。	事業所に合ったマニュアルの作成。 虐待に関する定期的な勉強会の開催や研修会への参加。	外部評価後、マニュアルの作成を行った。今後、マニュアルを基に定期会議を利用し虐待に関する勉強会を開催する。また、虐待防止に関する研修の積極的な参加を行う。	3ヶ月
5	36	○一人ひとりの尊厳とプライバシーの確保 日常的にケアを振り返る機会が持たれていない。研修会の実施、マニュアルの作成を通し確認作業や改善を行う仕組みが出来ていない。	事業所に合ったマニュアルの作成。 尊厳とプライバシーに関する研修会への参加。定期的な勉強会の開催。	外部評価後、マニュアルの作成を行った。今後、マニュアルを基に定期会議を利用し振り返る機会を設ける。また、尊厳とプライバシーに関する研修の積極的な参加を行う。	3ヶ月